

# 第3部

## 各区役所の環境施策

鶴見区

神奈川区

西区

中区

南区

港南区

保土ヶ谷区

旭区

磯子区

金沢区

港北区

緑区

青葉区

都筑区

戸塚区

栄区

泉区

瀬谷区





## 鶴見区

**DATA** (平成21年4月1日)

【設置年月日】昭和2年10月1日  
 【区の人口】269,982人  
 【区の世帯数】122,772

【面積】32.38km<sup>2</sup>  
 【区の花】サルビア  
 【区の木】サルスベリ



### 横浜サイエンスフロンティア地区 フラワーロード事業

未広町の横浜サイエンスフロンティア地区の緑の質の向上と魅力アップのため、当該地区を南北に通る市道小野未広 7104 号線の植栽帯を中心に、区がアジサイ・ツツジや区の花サルビアなどで緑化を行い、日常の管理を企業に担っていただきました。



植栽帯の手入れ(草刈)の様子

### 京浜の森づくり事業

緑の少ない京浜地区(鶴見区、神奈川区の臨海部)において、事業者・市民等との協働により、企業の緑地や公共の水辺などの緑化を展開しました。



未広水際線プロムナード育樹  
のつどいの様子

### 施設見学会

環境への理解を深めるため、リサイクル事業施設・エコ関連施設の見学会を実施しました。



リサイクル・エコツアーの様子  
(東京ガス環境エネルギー館)

### G30こどもエコ劇場

ごみの減量・リサイクルに対する意識を高めるため、地域の人形劇団とタイアップして、G30プランをテーマとした人形劇等を保育園で実施しました。



こどもエコ劇場の様子(区内保育園)

### 鶴見クリーンキャンペーン

区内の企業・団体等に一齐清掃活動を呼びかけ、ごみ袋・軍手の配布、ごみの収集などの活動支援を実施しました。



鶴見クリーンキャンペーン



# 神奈川区

## DATA (平成21年4月1日)

【設置年月日】 昭和2年10月1日  
 【区の人口】 228,873人  
 【区の世帯数】 110,800

【面積】 23.59km<sup>2</sup>  
 【区の花】 チューリップ  
 【区の木】 こぶし



### G30 のさらなる推進

担当 地域振興課 資源化推進担当

分別排出調査と分別指導の強化、ごみの分別説明会の開催(18回)に努め、家庭ごみ削減率で、18区中1位の41.3%(H13年度比)を達成しました!

また、1人1日あたりのごみ排出量(425g)も18区中2位でした。

回収品目等をチラシ・看板等でお知らせし、地域での資源集団回収の比率を高めました。

資源化の利益を地域内に還元することで、リサイクル活動の輪が広がっています。

3月末時点での比較	H19年度	H20年度	増減
古紙資源集団回収量	11,002 t	11,444 t	+442t (+4.0%)
古紙回収量全体に占める資源集団回収の割合	75.4%	84.3%	+8.9%

### 地域まつりでの「リユース食器」の試行導入

担当 地域振興課



地域住民で構成される神奈川区民まつり実行委員会の協力により、地域まつり(10月・反町公園)の模擬店で「リユース食器」(洗浄後再利用できる食器)を試験的に導入しました。

使い捨て容器を使用していた時と比べ、ごみの量を大幅に削減することができました。

(リユース食器使用枚数 7,226 枚(回収率 97.5%))

### わが町 かながわ 新鮮野菜市

担当 区政推進課

神奈川区障害者地域作業所連絡会と区内農家の協力による試験的な取組として、区庁舎内における区内産野菜の販売を行いました。(H20.10~H21.1)

障害者地域作業所が、区内農家から旬の野菜を仕入れ、作業所自主製品とともに販売することで、地産地消の推進と、農産物の輸送距離短縮によるCO<sub>2</sub>排出量の削減を図るとともに、区内農業のPRや障害者の社会参加の機会の増加にもつながりました。



### エコドライブ教室

担当 区政推進課



神奈川区民を対象として、実際に車を走らせてエコドライブを体験する教室を開催しました。実施にあたっては、日産自動車(株)に協力いただき、専門のアドバイザーが同乗して、エコドライブのポイントを丁寧に教えていただきました。

参加いただいた方には、アクセルの踏み方ひとつで、驚くほどに燃費が改善することを知らせてもらい、エコドライブの大切さを理解していただきました。

# 西 区

**DATA** (平成21年4月1日)

【設置年月日】昭和19年4月1日  
 【区の人 口】92,559人  
 【区の世帯数】47,331

【面 積】6.98km<sup>2</sup>  
 【区の花】すいせん  
 【区の木】もくせい



## 緑化推進に向けた取組

西区は市内でも市街化が特に進んでおり、緑被率は18区中一番低くなっています。平成18年度から、緑と花による街の潤いづくりや、つる性植物を育ててつくる「緑のカーテン」によるヒートアイランド対策の啓発など、様々な形で緑化活動「西区緑花大作戦」を展開しています。

### 平成20年度の主な取組

- 1 区民の家庭での“緑のカーテン”の育成(春～秋) わが家の緑のカーテン自慢募集
- 2 公園・区民利用施設における区民ボランティアや小学校の児童との協働による緑化活動(春～秋)
- 3 学校での出前授業
- 4 「西区 緑化の手引き」作成(3月)

#### ●家庭での緑のカーテン

ツル性植物の苗等を配布し、家庭で夏の暑い日差しを遮るための緑のカーテンを育てていただきました。

また、「わが家の緑のカーテン自慢」を募集しました。



家庭での緑のカーテン

#### ●公園での花壇づくり

子どもたちや地域の方との協働により公園内の花壇に花を植えました。



掃部山公園の花植え

#### ●学校での出前講座

環境学習の推進として、公園において樹木医の指導の下、腐朽の進んだ桜を治療しました。また、毛虫対策としての巣箱の設置を行いました。



#### ●「西区 緑化の手引き」作成

市街化が進む西区において、家庭で緑や花を育てる西区ならではの緑化を進めるため、家庭でできる緑化を紹介した「西区緑化の手引き」を作成しました。





## 区内一体となった脱温暖化に向けた取組

西区では、県下最大の業務集積地区（横浜駅周辺及びみなとみらい21地区）を有する特徴を活かしながら、CO-DO30の目標達成に向けて、区民・事業者・行政が一体となった脱温暖化行動を推進します。

### 平成20年度の主な取組

- 1 横浜駅周辺事業者と協働による「西区打ち水大作戦」の実施（8月）
- 2 西区地球温暖化対策推進協議会の設立、及び協議会設立記念イベントの開催（10月）
- 3 家庭でできる温暖化対策リーフレット「西区 わが家の環境レシピ」作成・配布（3月）
- 4 広報よこはま西区版に「CO-DO30」コラムを掲載（通年）

#### ●西区打ち水大作戦

横浜駅周辺において、事業者（横浜モアーズ、三菱UFJ信託銀行横浜駅西口支店、横浜銀行横浜駅前支店）の皆様とともに打ち水を行いました。打ち水により、路面の温度が10℃低下しました。



#### ●西区地球温暖化対策推進協議会設立

区内一体となった脱温暖化行動を推進するため、区民・事業者・行政で構成される協議会を設立しました。また、協議会の設立を記念してイベントを開催しました。

#### 西区 CO-DO30 推進キャッチフレーズ 温暖化 ストップしよう エコしよう



#### ●西区 わが家の環境レシピ作成

ご家庭で脱温暖化行動を実践していただくために、身近にできる温暖化対策30項目を掲載したリーフレットを作成し、区内の全戸に配布しました。



#### ●CO-DO30コラムの掲載

区民や事業所の皆さんの脱温暖化に向けた取組を広報よこはま西区版で紹介しました。





# 中 区

## DATA (平成21年4月1日)

【設置年月日】昭和2年10月1日  
 【区の人 口】145,063人  
 【区の世帯数】75,229

【面 積】20.62km<sup>2</sup>  
 【区の花】チューリップ



## 地球温暖化対策の推進

中区は、土地利用や都市活動の状況から、平均気温が高く、廃熱の多い都心部などの「業務集積地域」となっており、横浜市脱温暖化行動方針(CO-DO30)の、市民一人あたりの温室効果ガスの排出量を、30%削減するという目標達成に向け、独自の脱温暖化行動に積極的に取り組んでいく必要があります。そのため、「中区地球温暖化対策推進協議会」を設立し、区民・事業者・学校・関係団体・中区役所が一体となって、地球温暖化防止行動に取り組みました。

### ●僕らは地球冷やし隊!

中区では、区内の小学校、中学校において、「G30ジュニア推進委員・地球冷やし隊」等を通じて、ゴミ削減・環境教育を行っていますが、子どもたちが将来、物を大切にし、環境に配慮できる大人になれるよう、次世代の環境教育に取り組んでいます。

小学校での地球温暖化防止行動として、沖縄県宜野湾市の(社)宜野湾市観光振興協会より寄贈された、300鉢のゴーヤーを区内小学校に配付し、夏の暑い日差しを遮り、冷房の使用を控えることで、温室効果ガスの排出を抑制することが出来る、「緑のカーテン」の設置を行いました。また、区内の小学校に雨どいから雨水を引き込み、溜めることが出来る雨水再利用枡を設置し、溜めた水をゴーヤ等の水やりや夏の打ち水に使用しています。

中学校では、「G30ジュニア推進員・地球冷やし隊」に登録した生徒達が、中区民祭り「ハローよこはま」において、エコステーションでゴミの分別の徹底を促進するためのボランティア活動等を行いました。

また、より幅広い活動を行っていくために、中区環境タウンミーティングにおいて、小中学校にて行った、各学校独自の環境活動、脱温暖化行動の発表会を行い、意見交換等を通してより進んだ環境教育に取り組みました。



小学校に設置された緑のカーテン



小学校に設置された雨水枡



区役所に設置された緑のカーテン

## ●日本大通りキャンドルナイト

横浜市では八都県市地球温暖化防止一斉行動「エコウェーブ」として、7月7日にみなとみらい21地区で一斉消灯し、キャンドルを灯す「七夕ライトダウン in みなとみらい」を行いました。それにあわせ、中区でも脱温暖化行動を区民に広く伝えるために、日本大通りに所在する事業者のご協力のもと、同日の7月7日に「日本大通りキャンドルナイト2008 夏」を行いました。日本大通りの事業所等の外部照明を午後8時から午後10時まで一斉消灯し、日本大通り、ZAIM、中区役所に合計1,800個のキャンドルを灯しました。ZAIMと中区役所に灯された600個は、7月6日、7日に開催された「エコキャンドル・ワークショップ」にて、中区消費生活推進協議会の方々に講師としてご協力いただき、区民の方々の手によって廃油から作られた、エコキャンドルを使用しました。



色を着けるためクレヨンを削ります



こんなに綺麗な色になりました

## 第3部

キャンドル点灯式では、中上区長がキャンドルへ温暖化への熱いメッセージ「熱い思いで、冷たい地球を！」と記入し、キャンドルを点灯しました。来場者数は約2,000人で、来場された方に温暖化等に対するメッセージを短冊に書いていただき、会場に設置された笹に飾りました。



非常に多くの方がご来場されました



区役所玄関に灯されたエコキャンドル





# 南区

## DATA (平成21年4月1日)

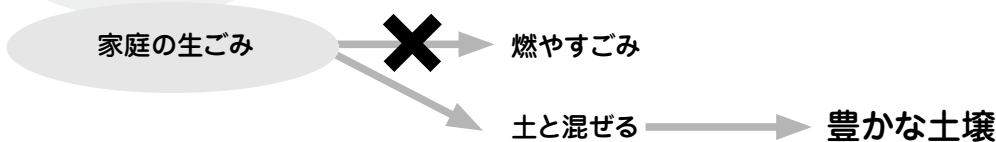
【設置年月日】昭和18年12月1日  
 【区の人 口】196,577人  
 【区の世帯数】91,618

【面 積】12.63km<sup>2</sup>  
 【区の花】さくら



### 南の環境にやさしいまちづくり～リサイクルでつくる豊かな緑～

#### POINT 1 土壌混合法



生ごみの土壌混合法は、家庭から出る生ごみを土と混ぜ、好気性微生物により分解させるもので、生ごみを家庭から不要物として排出しないだけでなく、リユースとして土壌を豊かに変えることができます。

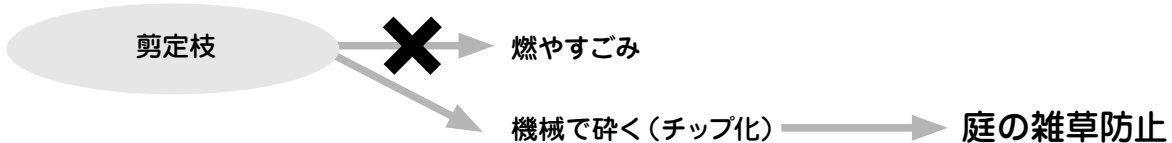


環境事業推進員による講座



実演を見る参加者

#### POINT 2 剪定枝のチップ化



燃やすごみとして排出される剪定枝の削減を図るため、剪定枝をチップにし家庭で使ってもらうことで、家庭から出た不要物を形を変え、家庭で再び使う家庭内リサイクルを推進します。



チップになりました



公園に集められた剪定枝を破碎中



# 港南区

## DATA (平成21年4月1日)

【設置年月日】昭和44年10月1日

【区の人 口】221,570人

【区の世帯数】89,157

【面 積】19.68km<sup>2</sup>

【区の花】ヒマワリ、キキョウ

【区の木】クロガネモチ

【区の鳥】シジュウカラ



## 区内の緑化推進と脱温暖化対策

区内の緑化推進及び「150万本植樹行動」推進のため、苗木配布や植樹活動を実施しました。また、脱温暖化対策の取組として、地域による省エネ・脱温暖化の取組を牽引する「エコサポーター」(約700人)の創設、小学校でつる性植物による「緑のカーテン」の取組を実施しました。

### ●平成20年度の活動

- 1 苗木配布(2,260本)
- 2 市立保育園(12園)で園児たちと植樹活動
- 3 公園、道路、河川敷での植樹(約4,500本)
- 4 小学校(6校)で「緑のカーテン」を実施
- 5 CO-DO 30講演会(10月)
- 6 「エコサポーター創設」(約700人)
- 7 エコサポーターによる省エネ活動  
(環境家計簿・エコドライブなど)



保育園での植樹活動(上大岡東保育園)



苗木配布(上大岡駅前)



緑のカーテン(南台小学校)

### ●その他、区民との協働による取組み

- ・河川のクリーンアップ活動(大岡川、平戸永谷川)  
⇒計4回、延べ2,400人が参加
- ・フラワーサポーターによる公共施設等への花植え  
⇒14団体が活動



河川のクリーンアップ活動



# 保土ヶ谷区

## DATA (平成21年4月1日)

【設置年月日】 昭和2年10月1日

【区 の 人 口】 205,478人

【区 の 世 帯 数】 89,422

【面 積】 22.81km<sup>2</sup>

【区の花】 スミレ

【区の木】 シイノキ、ハナモモ

(平成19年度制定)

【区の鳥】 カルガモ



## 平成 20 年度 重点推進施策 脱温暖化に向けた環境行動の実践

### ●身近なエコ活動の実践

資源循環局や地域との協働により、ごみの減量化、資源化を推進し、区のごみ減量目標 35,000 t に対し、34,720 t と、目標量を上回る成果を得られました。

環境エコを「見る!」「知る!」「やってみる!」ために、施設見学会(2回)や環境教室(3回)、リサイクル教室(3回)を開催しました。



11月5日 施設見学会 (左: 東京電力火力発電所、右: 風力発電所ハマウイング)

12月4日 環境教室 (ほどがや防犯センター)

8月10日「道の日」に、地域のこどもたちや商店街の人達と打ち水を行い、真夏の涼を演出しました。



8月10日 打ち水イベント (西谷商店街)

### ほどがや地球温暖化対策 推進ネットワーク発足!

区民・事業者・団体などさまざまな立場の方々と行政とが情報を共有し、ともに脱温暖化行動に取り組み、「CO-DO30」を推進するため、ほどがや地球温暖化対策推進ネットワークを発足しました。

(平成20年7月31日 発足)

### ● 80 千本植樹行動

花フェスタ・区民まつりなどで苗木を配布し、今井川松並木プロムナード・(仮称)たちばなの丘公園などで植樹式を実施しました。



5月17日 花フェスタでの苗木の配布



11月29日 1,000本植樹祭  
(今井川 松並木プロムナード)



2月24日 植樹式  
(仮称)たちばなの丘公園)



## ●花と緑のあふれるまちづくりの推進

「花の街ほどがや」のシンボルイベント「花フェスタ 2008」を5月17日に開催しました。



花苗の配布



ごみ分別相談コーナー

保土ヶ谷区内の小・中学生を対象に、「地域美化、花いっぱい、緑化、河川浄化等地域環境美化の推進」をテーマとするポスターを募集し、区民まつりで優秀作品を表彰しました。



10月18日 区民まつり時の受賞式



優秀作品の一部（全体の紹介は区ホームページに掲載）

[http://www.city.yokohama.jp/me/hodogaya/g30/20hananomati\\_con.html](http://www.city.yokohama.jp/me/hodogaya/g30/20hananomati_con.html)

「緑のカーテン大作戦」の対象を、保育園や区庁舎などの公共施設だけでなく、一般家庭に拡大しアサガオの種を配布するなど、ヒートアイランド対策を進めました。

また、6月には、区役所本館の緑のカーテン（高さ8m 幅45m）の植え付けを天王町保育園の園児と行いました。



天王町保育園の様子



一般家庭の様子



保育園児による植え付けの様子  
上：保土ヶ谷保育園 右：区役所本館

## 平成20年度 重点推進施策 魅力と活気にあふれるまちづくり

### 地域デビューの第一歩 ほどがや☆元気村 ボランティア養成講座

保土ヶ谷区内唯一の水田という、貴重な環境資源を利用した区民の交流の場「ほどがや☆元気村」の開村に向けて、団塊の世代をはじめとした地域の方を対象に運営ボランティアの養成講座を実施しました。  
(平成21年4月開村)



ジャガイモの植え付け体験



地元農家の方による保土ヶ谷の農業についての講義